

競技方法・注意事項

**【形競技】** トーナメント・フラッグ方式とする。

- ・ 形の選択

幼年 [形数 1]	予選から決勝戦まで基本形(繰返可)、決勝戦は第1.2指定形でも可。
小学生[形数 2]	予選からベスト4(準決勝)までは基本形(同一形繰返可)、決勝戦は第1.2指定形もしくはベスト4以下の試合において使用していない基本形。
中学生[形数 3]	予選からベスト 8 (準々決勝)までは基本形(繰返可)、準決勝は第1.2指定形、決勝戦は得意形(使用していない指定形含む)。
高校・一般・シニア有級 [形数 2]	予選から準決勝までは基本形(同一形繰返可)、決勝戦は使用していない基本形、もしくは第1.2指定形。
高校・一般・シニア有段 [全て違う形]	予選から準々決勝までは第1.2指定形を選択⇒同じ形を続けて使用してはならない。準決勝・決勝戦は得意形(同一形繰返不可)。

- ・ 1 回戦～準決勝戦までは 2 名で同時に演武するが、決勝戦は一名ずつで演武をする。

**【組手競技】**

- ・ 競技時間
 

幼年・小学生・中学生	正味 1 分	4 ポイント差
高校生以上有級・シニア	正味 1 分	4 ポイント差
高校生以上有段	正味 1 分30秒	6 ポイント差

- ・ 中学生以下は、カデットルールを適用する。
- ・ 10 カウントルールは適用しない。
- ・ 投げ技、足払い、禁止する。
- ・ 組手競技は、下記の全空連検定品安全具を着用する。違反する場合は、協議のうえ失格とする。

幼 年男女	リバーシブル拳サポーター/ニューメンホー/ボディープロテクター
小学生男女	リバーシブル拳サポーター(赤・青可)/ニューメンホー/ボディープロテクター
中学生男子	拳サポーター/ニューメンホー/ボディープロテクター/セーフティーカップ
中学生女子	拳サポーター/ニューメンホー/ボディープロテクター
高校・一般・シニア	拳サポーター/ニューメンホー/セーフティカップ(男)/ボディープロテクター(女)

注①ニューメンホーはV以上とする。またミズノのメンホーシールドを装着の事。

注②小学生のセーフティーカップ・選手のシンガード・インステップガード装着は任意とする。

注③ボディープロテクターに関して高校生は着用の事。一般・シニアは任意とする。

**【注意事項】**

- ① 午前の部・午後の部の 2 部入替え制となる。係員は入替は行わない。

集合時間	駐車場係	7:30
	審判・係員	8:00
	幼年～小学 5 年生	8:30 (午前の部)
	小学 6 年生～一般シニア	12:30 (午後の部)

- ② 駐車場 審判・理事・実行委員・係員のみ駐車場を利用出来ます。

- ③ 入場の際は健康チェックシートの提出が必要です。

- ④ 各種目において、参加人数により統合する場合がある。

- ⑤ ゼッケン 男子ー黒字/女子ー赤字  
(A5～B5) 学年・氏名・フリガナを明記する。

- ⑥ 赤・青帯は持参可能。

小学 1 年  
かわぐちはなこ  
川口花子

シニア  
きちだたろう  
吉田太郎